

I

第4期岐阜市教育振興基本計画 体系図

～ 希望あふれる未来を自ら拓く力を育む教育 ～



基本目標及び施策



夢や希望を持ち
自分らしく生きる未来へ



1 一人ひとりのよさが輝き、互いに認め合う心を育む教育

- ・生命の尊厳への理解を深める学びの推進
- ・いじめの防止等のための総合的な取組の充実

2 主体的かつ協働的な学びを通じて、未来への礎となる力を育てる教育

- ・個に応じた学習の推進
- ・探究心、創造力、表現力を育む教育の推進
- ・対話を重視した、協働的な学びの推進
- ・思いのままに遊び込む幼児教育の推進
- ・デジタルを駆使した学習活動の充実
- ・豊かな心、健やかな体の育成

3 その子らしさを生かし、可能性を伸ばす教育

- ・障がいの特性を踏まえた特別支援教育の充実
- ・特異な才能を生かす学びの充実
- ・不登校の子どもの居場所づくりと学びの支援
- ・外国ルーツの子どもの学びの支援
- ・家庭の環境に左右されない学びのセーフティネットの充実

4 このまちと人から「生きる」を学び、社会参画する力を培う教育

- ・岐阜市の「人・もの・こと」から深く学ぶ ぎふ MIRAI's の推進
- ・地域とともにあるコミュニティ・スクールの活動の更なる深化
- ・身近な生活や社会課題との関わりを通じた学び・体験機会の充実

5 子どもに深く向き合う、あたたかさや働きがいにあふれる学校・園づくり

- ・学校業務改革と教職員の働きやすい環境づくり
- ・教職員の資質・能力と専門性を高める、主体的な研修体制の充実

6 新しい時代の学びにつながる、教育システムの整備

- ・学校のデジタル環境の充実による、教育 DX の推進
- ・将来の学校のあり方を踏まえた、新たな教育制度や多様な学校形態の展開
- ・安全・安心を保障する、誰もが居心地のよい学校環境の充実

7 子どもも大人も共に学び支え合う、家庭・地域の教育力の向上

- ・すべての教育の出発点となる、家庭教育に対する支援の充実
- ・社会における学びの基盤となる、人づくり・つながりづくり・拠点づくり
- ・ワクワク学べる、安心して過ごせる地域の居場所づくり

II 基本目標に基づく主な取組

1 一人ひとりのよさが輝き、互いに認め合う心を育む教育

● 生き方の探究学習の推進

総合的な学習の時間を中心として、生命の尊厳について教科横断的に深く考えるカリキュラムを編成し、重点的に実施

● 人権教育の推進

人権尊重の精神と豊かな人権感覚を育てる授業や活動の充実とともに、人権教育の更なる推進に向けた教職員の研修や授業改善を実施

● いじめと向き合う取組の充実

いじめ対策を核としたいじめの未然防止や早期発見・対応の徹底と、児童生徒がいじめの防止について主体的に考え、取り組む活動の充実



2 主体的かつ協働的な学びを通じて、未来への礎となる力を育てる教育

● 個別最適な学び、協働的な学びの充実

個々の特性や学習進度に応じて学べる学習ソフトの活用や、発表と評価を交わし合う対話的な活動の促進など、デジタルとリアル双方での学びを推進

● 多様な学びの推進(デジタル、STEAM、英語、国際理解等)

デジタル・シティズンシップ教育のほか、個々の興味・関心を喚起するSTEAM教育、グローバル社会に生きる英語能力や国際感覚の育成を推進

● 幼児教育における学びの充実

遊びを通じた学びを体現する様々な教育実践の公開とともに、指導者向け研修の充実や、幼小の円滑な接続のための取組を推進



3 その子らしさを生かし、可能性を伸ばす教育

● 特別支援教育の充実

ハートフルサポーターなどによる個に応じたきめ細やかな指導・支援や、医療と教育が連携した相談体制や研修の充実

● 不登校児童生徒への支援の充実

不登校特別校で先駆的な取組を推進するとともに、効果的な取組を各学校に展開し、不登校児童生徒への支援をより一層充実

● 外国籍児童生徒の言語適応支援の充実

日本語指導や学校への適応支援を必要とする外国籍児童生徒を対象に、指導員を巡回派遣し、個々に応じた指導プログラムを実施



4 このまちと人から「生きる」を学び、社会参画する力を培う教育

● ぎふMIRAI'sの実施

自分が育つまちのリアル(人・もの・こと)を深く知り、探究的に学ぶ過程を通じて、未来に向けた広い視野や主体的に社会を生きる考え方の基礎を育成

● コミュニティ・スクール(CS)を主体とした教育活動の展開

各校CSが担う教育活動の充実を支援するCSマイスターの配置や、活動ノウハウや効果的な事例を共有し合うCS推進セミナーを実施

● SDGsを核とした問題解決型学習の実施

SDGsの視点から、身近な自然環境や地域の抱える課題について探究し理解を深めながら、その解決のための提案を考える学習を展開



5 子どもに深く向き合う、あたたかさや働きがいにあふれる学校・園づくり

● 教職員サポートプランの着実な推進

教育委員会のリーダーシップのもと、教職員の働き方改革、学校業務改革を推進し、子どもに深く向き合う時間の創出と心身の負担軽減を両立

● 教職員研修の充実と主体的な実践の推進

教科指導力やデジタル活用能力など、教職員の資質向上に資する研修や、主体的、創造的な教育実践を評価・普及させる取組の充実



6 新しい時代の学びにつながる、教育システムの整備

● 学習環境のデジタル化の推進

コミュニケーションや個別学習の機能を備えた一人一台端末環境、デジタル教科書や電子黒板の導入など、教育DXの推進に向けた学習環境を整備

● 新たな教育制度を導入した学校づくり

9年間を見通した小中一貫教育の更なる充実とともに、専門的知見を活かす教科担任制や、柔軟なカリキュラム編成を実現する新たな学校形態の導入を推進



7 子どもも大人も共に学び支え合う、家庭・地域の教育力の向上

● 家庭教育支援の充実

子どもの成長に欠かせない家庭教育について学ぶ幼児教育セミナーや家庭教育学級の開催、家庭教育に対する悩みに寄り添う相談体制の充実

● 地域の教育人材の育成、団体活動の支援

休日の部活動の地域移行や、様々な学習・体験活動の担い手となる地域人材の育成とともに、社会教育施設の整備や団体の活動を支援

